

当院では、脳卒中撲滅の一環として禁煙外来を行っています。禁煙したくても、途中で諦めてしまう方、健康のためと思っ
ている方へ、保険適応の禁煙外来をおすすめします。



禁煙外来受診の流れ

問診 受診希望の方へ保険適応による禁煙治療の実施が可能であるか
事前に問診を行います。

① ブリンクマン指数の確認(35 歳以上)

→1 日の喫煙本数×喫煙年数 = 200 以上

②スクリーニングテスト(TDS)の実施 →TDS スコア 5 点以上の方

※次ページにて、設問内容の項目合計が、TDS スコア結果となります。

③禁煙治療を受けることを文章により同意していること

④合計 5 回（約 3 ヶ月）の外來受診が可能なこと

診断 上記の 4 項目の条件を満たしている方が、ニコチン依存症と診断
し、保険適応可能となります。初回診察予約日後には、第 1 回目の受診
となります。

受診 **初回診察**禁煙開始日⇒**2 週間後**⇒**4 週間後**⇒**8 週間後**⇒**12 週間後**

1 回目 4 項目の確認、治療説明と治療同意の確認、禁煙宣言書に記入
していただきます。外來診察室にて呼気一酸化炭素濃度の測定を行いま
す。医師の診察を行い、禁煙に取り組みましょう。

再診 2 回目～4 回目 呼気一酸化炭素濃度の測定を行い、現状の数値
を確認します。医師と禁煙の状況について診察します。

5 回目 呼気一酸化炭素濃度の最終測定、禁煙卒業証書授与

終了 3 か月の禁煙で、全ての行程は終了になります。

禁煙治療に関する問診票で自己チェックをしてみよう！



Q：一日に平均して何本タバコを吸いますか？

紙巻タバコ 1日（ ）本 加熱式タバコ 1日（ ）本

Q：習慣的にタバコを吸うようになってから、何年間タバコを吸っていますか？ 紙巻タバコ（ ）年間 加熱式タバコ（ ）年間

$$1 \text{ 日の喫煙本数} \times \text{喫煙年数} = \text{ブリンクマン指数}$$

$$\left(\quad \right) \times \left(\quad \right) = \left(\quad \right)$$

TDS		設問内容	はい(1点)	いいえ(0点)
問 1		自分が吸うつもりよりも、ずっと多くタバコを吸ってしまうことがありましたか？		
問 2		禁煙や本数を減らそうと試みて、できなかったことがありましたか？		
問 3		禁煙したり本数を減らそうとした時に、タバコがほしくてほしくてたまらなくなることがありましたか？		
問 4		禁煙したり本数を減らそうとした時に、次のどれかがありましたか？ イライラ、神経質、落ち着かない、集中しにくい、憂うつ、頭痛、眠気、胃のむかつき、脈が遅い、手のふるえ、食欲または体重増加		
問 5		問4でうかがった症状を消すために、またタバコを吸い始めることがありましたか？		
問 6		重い病気にかかった時に、タバコはよくないと分かっているのに吸うことがありましたか？		
問 7		タバコのために自分に健康問題が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか？		
問 8		タバコのために自分に精神的問題が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか？		
問 9		自分はタバコに依存していると感じることがありましたか？		
問 10		タバコが吸えないような仕事やつきあいを避けることが何度かありましたか？		
			合計	点

*禁煙治療を継続してできる方が対象になります。

*禁煙治療を中断した場合は、1年経過しないと保険適用による再治療はできません。*真剣に禁煙をお考えの方は外来看護師にお尋ね下さい。

担当：外来看護

電話 0263-48-3300